

## 平成 29 年度「第 2 回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】平成 29 年 7 月 5 日（水） 14：00～16：00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加】ケアラー 6 名（男性 1 名、女性 5 名）、ケアラーサポーター 2 名

一般市民 1 名、薬学部大学院生 1 名

小江原・式見地域包括支援センター 2 名

医歯薬学総合研究科 井口教授

ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

第 2 回ケアラーズ交流会の会場は前回同様、人の流れが多い住吉商店街地区で地域の人  
が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」をお借りし  
ました。

平成 29 年度第 2 回ケアラーズ交流会を上記のとおり開催いたしました。最初に江良医院  
の江良院長より「これからの季節の体調管理」と題して、①夏バテ②脱水③熱中症④食中毒  
をあげられ、それぞれについて予防法や対処法を 30 分間話していただきました。26 名の聴  
講者が熱心に耳を傾け、多くの質問にもお答えいただきました。その後、参加者が自由に話  
をしたり、相談するような内容で進めました。

今回は 6 名のケアラーが参加され、以前介護を経験された市民の方や本学大学院生、ケ  
アラーサポーターが参加されました。また、小江原・式見地域包括支援センターから、保健  
師と社会福祉士の 2 名にご協力いただきました。ケアラーのみなさんは、日々の介護を一  
生懸命にされており、それぞれの悩みや思いをじっくりお話でき、情報交換できたり、ほか  
の地域の活動なども知る機会となりました。専門職には専門的な立場から、助言をいただき  
ました。



アンケートでは、参加者全ての方が「参加して大変よかった、よかった」と回答され、自由記述欄には「仲間の話を聴けて良かった」「お医者さんの話は役に立った」「いろいろな悩み等聴くことができ、共感できて良かった」「とてもためになった」「男性の参加が増えると嬉しい」等の感想やご意見がありました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、介護者が孤立することなく、介護者もともに社会参加できるよう、また介護を1人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。この交流会が、お互い助けあえる場、支えあえる場として根付き、参加されたみなさまがほっとして帰ることのできる場となるよう、次回は9月に開催します。